

# BIOMASS in 熊本 SYMPOSIUM

KUMAMOTO

## バイオマスシンポジウム in 熊本

～九州におけるバイオマス利活用の現状と展望～

【日時】 2008.12.15(月) 13:00～17:00 (定員230名)

【場所】 熊本国際交流会館

【主催】 (社)日本有機資源協会、NPO法人九州バイオマスフォーラム  
熊本県、農業施設学会

【後援】 九州農政局、九州経済産業局、K-RIP(九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ)

【協賛】 ㈱日立ハイテクノロジーズ、㈱バイオマステクノロジー

【資料代】 1,000円(会員) / 2,000円(非会員)

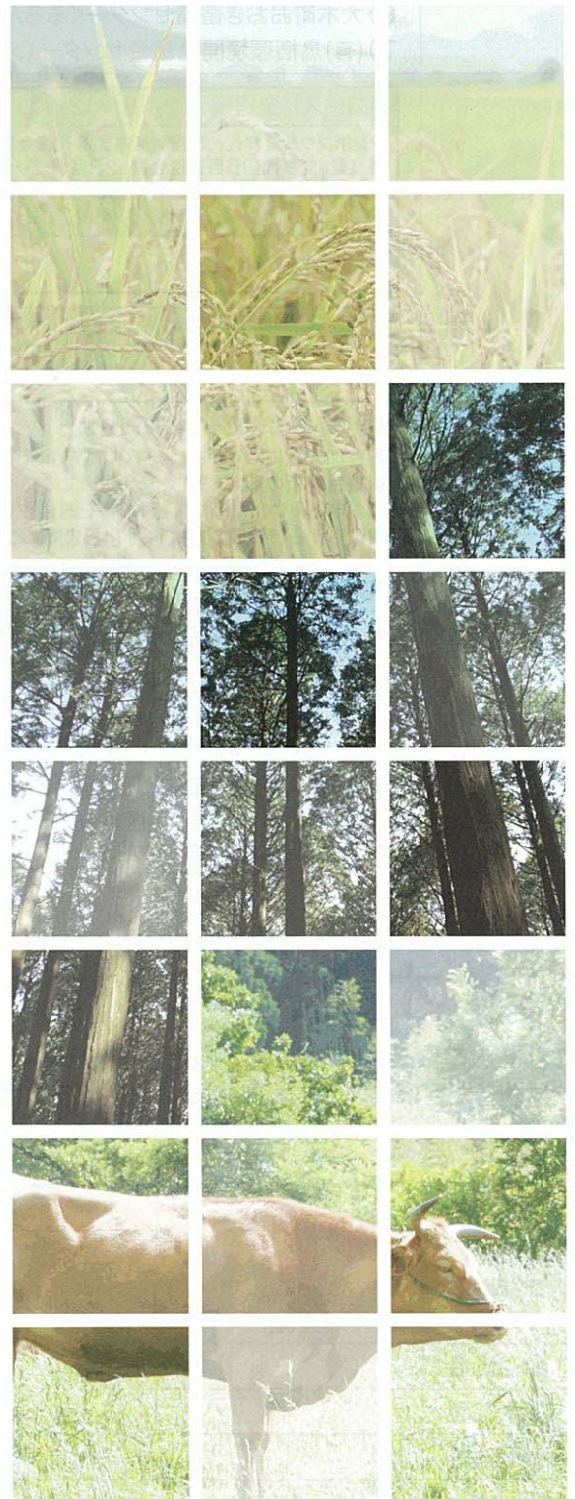
【申込締切】 11月28日(金)

## PROGRAM

13:00	あいさつ 日本有機資源協会 会長 児玉 徹(予定) / 熊本県環境生活部 部長 村田 信一(予定)
13:05	農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課 課長補佐 松尾 佳典氏(予定) 「最新施策 農林漁業バイオ燃料法について」
13:35	アグリフューチャーじょうえつ 代表取締役社長 大野 孝氏 「古古米・もみ殻・木くずからつくるプラスチック～九州での事業展開について～(仮)」
14:05	鳥栖環境開発総合センター 高木 修一氏 「バイオマスエネルギー複合利活用事業～メタン発酵からガス化発電まで～(仮)」
14:35	山鹿市農業振興課 課長 枈原 栄一氏(予定) 「メタン発酵消化液の液肥利用について(仮)」
15:05	日田ウッドパワー 講師未定 「木質バイオマスによる火力発電(仮)」
15:35	休憩 交流会・視察ツアー 追加受付(キャンセル・空きがあれば)
15:50	九州沖縄農業研究センター 薬師堂 謙一氏 「九州のバイオマスの特徴と利活用技術(仮)」
16:10	パネルディスカッション コーディネーター 薬師堂 謙一氏 「九州のバイオマスの利活用の現状と今後の展望」
17:10	バス出発→阿蘇18時30分着→交流会19時から

交流会会場:阿蘇いこの村(〒869-2224 熊本県阿蘇市蔵原1420 TEL:0967-34-2151)  
宿泊費:11,000円 <交流会費+バス代(熊本市→阿蘇市)込み> / 交流会のみ:4,000円

■参加申込みは裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、下記宛まで郵送、またはFAXにてご送信ください。



お問い合わせ先

NPO法人 九州バイオマスフォーラム  
TEL:050-3305-6577 FAX:0967-22-1014

事務局 中坊・吉田

E-mail: infokbf@gmail.com

〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地5816